

FIBERART STUDIO FIBERART STUDIO CO.,LTD ●TDAメンバー:代表取締役 西田弘子



メサゴ・メッセフランクフルト株式会社主催の6月8日の3日間、東京ビックサイト 西ホールえ、美しい展示を意識し、展示会場そのもののす。

今回の出展は、「QUIET REFINEMENT (穏やかな洗練性)」をテーマに、装飾性を抑え、優雅かつ洗練性を軸にシンプルな製品の存在感をアピールできるような演出を行いました。

興味のある来場者には、ストレートに感じていただけ、実際に手に取り、ゆっくりと商品を観ていただけたような実感を持ちました。展示商品は、定番品を中心にしましたが、数年前にオートクチュールにて製作していたベッドスプレッドを製品化したものや、アートタッセルなど、ホームアクセサリーとしてデビューした新定番品の人気は上々でした。既存お取引先、新規お取引先の商談など、有意義なものとなったと思います。毎年6月に行われるこの展示会の参加は、継続を予定していますが、今年は11月に自社のショールームにて新作内見会を予定しています。

isso ecco メーカー6社と(株)イッソ・エッコ/古屋興一デザイン事務所とコラボレーション ●TDAメンバー:代表取締役 古屋興一



私どもは2003年にテキスタイルデザイナーのオリジナルブランドとしてCisso eccoを立ち上げました。インテリアライフスタイルを提案する諸々の商品をトータルにプロデュースしています。isso ecco商品は、ちょっとオシャレで、心にも体にもやさしい上質な物づくりをめざして、天然素材を使い、メイド イン ジャパンにこだわっています。

今回は、「Sense of humour (洒落っ気)」をテーマに、今まで最大の10ブースの広さに展示いたしました。また、私ども、デザインスタジオのペーパーデザイン(図案)を展示するコーナーももうけてみました。

商品アイテム:カーテン、クッション、ベッドリネン、寝具、タオル、バスローブ、キッチンダイニングリネン、陶器、漆器、エプロン、トートバッグ、スリッパ、ぬいぐるみ、ポーチなど小物

受け身から企画提案型産地を目指して  
高野口パイルファブリック展



和歌山県高野口のパイル産地が「企画提案型産地」へ向けての動きを強めている。さらに、産地の課題である春夏向け強化の一環として薄地、軽量のパイル織、編み物の開発を強化しながら、より深く素材開発を進めている。高野口産地は、基布に毛(パイル糸)を織り込んだ(編み込んだ)特殊毛生地を生産する国内唯一の産地。しかし、海外品の流入などで生産額はピーク時の5分の1にまで縮小。このままでは産地にもつくりの火が消えてしまう危機感から、産地企業有志14社が立ち上がり、真剣に商品開発を行い3月15日、16日の2日間、東京六本木のオリベホールで堂々の展示会を開催した。

今回の「商品開発」そして「単独展示会」は、近畿経済産業局と和歌山県の支援を受け、(株)大阪繊維リソースセンター クリエイティブセクション 尾原久永(TDA正会員)が総合プロデュースを行いながら、朝比奈由起子(TDA正会員)(インテリア系開発担当)、仁井佳代子(TDA正会員)(アパレル系開発担当)の3名が約半年間産地へ入り、1社1社との綿密な打ち合わせを行いながら、産地メーカーとクリエイターの協働を実施してきた。本事業の具体的な取組みに協力いただいた朝比奈氏と仁井氏にそれぞれ感想を聞いた。

